

各位

会社名 株式会社コメ兵ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 石原卓児  
(コード番号:2780 東証スタンダード・名証メイン)  
問合せ先 IR・広報部長 吉田浩之  
(TEL. 052-249-5366)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年8月13日に開示した2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	連結 売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり連結 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 144,500	百万円 8,470	百万円 8,400	百万円 5,560	円銭 507.47
今回修正予想(B)	158,500	6,000	5,860	4,280	390.58
増減額(B-A)	14,000	△2,470	△2,540	△1,280	—
増減率(%)	9.7	△29.2	△30.2	△23.0	—
(ご参考)前期連結実績 (2024年3月期)	119,459	7,452	7,479	5,025	458.65

2. 修正の理由

当社にはブランド・ファッション事業、タイヤ・ホイール事業、不動産賃貸事業がありますが、連結業績予想への影響を踏まえ、主にブランド・ファッション事業に関してご説明いたします。

当第3四半期のブランドリユース市場は、2024年8月上旬の急激な為替変動や中国経済の減速長期化などの影響が継続し、法人間取引相場は不安定な状況となりました。時計やバッグを中心とした高額品は、横ばいから軟調傾向で推移し、国内外ともに想定以上に厳しい相場環境でした。一方、国内の金取引相場は高値が継続しました。

このような環境の中、当社は国内外での積極的な新規出店、法人仕入を活用した売れ筋商品確保による小売の強化、継続的な成長に向けたM&A・資本提携の実施など、今期の通期計画及び中期経営計画の達成に向けた取り組みを実施してまいりました。

売上高につきましては、個人買取が想定通り推移したことに加え、小売の販売機会の最大化を目的として法人仕入を活用し商品を充実いたしました。その結果、小売、法人販売ともに当初の計画を上回って推移いたしました。

利益につきましては、法人間取引相場が不安定なことから、継続的な相場下落リスクも懸念されたため、売上総利益の確保を最優先に在庫をコントロールし、法人販売の強化、在庫流動性の向上に努めました。そのため、想定通り売上高が伸長した一方で、法人販売比率、店頭在庫の法人仕入比率、比較的売上総利益率の低位な商材・商品の販売構成比がそれぞれ増加いたしました。これらの要因が重なったことで、売上総利益率は低位となりました。また、販管費は新規出店及び人材採用等の固定費は計画通りコントロールできたものの、変動費等の増加もあり、当初計画よりも増加いたしました。その結果、当第3四半期3か月間では増収増益となりましたが、上半期の計画未達分を取り戻すまでには至らず、営業利益、経常利益が計画を下回って推移いたしました。

足元の状況におきましては、小売の強化、個人買取の強化、在庫コントロール等により売上総利益率の改善に取り組むものの、相場環境が不透明なこと等から、第4四半期の売上総利益率の改善は限定的となる見込みです。加えて、今後も国内外で成長が見込まれるブランドリユース市場において、シェア拡大を図っていくための投資は計画通り行う予定です。

以上の理由により、2024年8月13日に公表した2025年3月期通期の業績予想を修正いたします。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を基に作成したものであり、実際の業績等は、この資料に記載されている予想とは異なる場合がございます。

以上